

平成28年度 大分認知行動療法公開セミナー 開催のご案内

年間プログラム

第1回 演題: 感情調節困難の理解と支援：
弁証法的行動療法の日本での応用

2016年
10/16 日

長谷川メンタルヘルス研究所所長
遊佐安一郎 氏

第2回 演題: CBTの基本的な考え方と最新の状況
ワークショップ「認知行動療法の実際」(ロールプレイを通じて)

2016年
12/4 日

一般財団法人
認知行動療法研修開発センター理事長
大野 裕 氏

第3回 演題: 認知行動療法基礎技法の活用 (仮題)
ワークショップ「ケースフォーミュレーションを檀上事例検討で学ぶ」(仮題)

2017年
2/5 日

九州ルーテル学院人文学部教授
有村達之 氏

各回のセミナー開催内容は2部の構成となっております。

第1部(前半2時間) 一般の方にもわかりやすい講義編

第2部(後半3時間) 技法修得編:ワークショップ

- * 第2回(12/4)につきましては12:30より開催致します。
- * 各回の詳細な日程等は、各回のセミナー案内にて行います。
- * 受講資格は特にありません。一般の方の参加歓迎
- * 受講者には、各回ごとに、受講証明書を差し上げます。
- * 臨床心理士の方は、研修ポイント(2P)の取得可能。



* 受講申し込み要領は、裏面をご覧ください。▶▶▶

主催

大分認知行動療法研究会

(大分認知行動療法公開セミナー運営委員会)

協賛

国立大学法人大分大学医学部・
大分大学大学院教育学研究科臨床心理学コース
別府大学大学院文学研究科臨床心理学専攻

後援

大分合同新聞


<平成28年度大分認知行動療法公開セミナー 開催要項>

認知行動療法(CBT)は、メンタルヘルス活動の中心的方法として国際的に普及しつつあります。わが国でも、エビデンス(科学的実証性)の高い対人援助法として、さまざまな領域で活用されるようになり、専門職には欠かせない理論・技法として広く習得されるようになってきています。また、最近では、心理・精神療法の技法としてだけでなく、一般の人々の生き方にかかわる画期的な発想の転換法としても注目されています。

大分では、5年前から大分認知行動療法研究会が実施主体となり、この分野の最先端で活躍しておられる先生方を全国からお招きし、30回にわたる質の高いセミナーを開催してまいりました。

今年も素晴らしい先生方をお招きし、3回シリーズで、更に内容が充実したセミナーを企画・開催致します。心理療法・精神療法やカウンセリングの専門家の技法修得はもとより、対人援助の仕事に携わっておられる方々の有効な面接技法としてもおすすめです。

そして、一般の方にも、メンタルヘルスの向上のための英知と、人生の質を高めるための“快生のヒント”を随所で提供いたします。特に、今年度のセミナーは、実用性が高いCBTの具体的技法がプログラムに組み込まれていますので、多くの皆様のご参加をお待ちしています。

<p>日 時</p>	<p>第1回：平成28年10月16日(日) 10:00～16:00 第2回：平成28年12月4日(日) 12:30～17:30 第3回：平成29年2月5日(日) 10:00～16:00</p>
<p>講演会場</p>	<p>大分大学医学部臨床大講義室 大分県由布市挾間町医大ヶ丘1-1(地図参照)</p> 
<p>受講費</p>	<p>全3回受講費：10,000円 【各回単独受講の場合、前半講義の部(2時間)：2,000円、 後半ワークショップの部(3時間)：3,000円】 ※下記まで申し込みを頂いた方に、お支払方法などの詳細をメールにてお知らせします。</p>
<p>申込方法</p>	<p>【全回受講 申し込み先】 Email: oita.cbta@gmail.com(担当:宗) ※申し込み受付確認のため返信メールを差上げますので、明確な①申込者名 ②メールアドレス(返信・連絡のための確実な連絡先)をお知らせください。</p>
<p>問い合わせ</p>	<p>TEL:090-1876-8930(別府大学大学院・中村研究室)</p>